

純心女子高等学校 プレゼンテーション型入試

自分のことを3分間でアピールして下さい！

インターネットの発達や人工知能(AI)の進化により、急速に進むグローバル社会。

このような社会の中に生きていくために、これまでと違ったスキルが求められています。

純心ではICTを活用した授業や、キャリア教育を通し、これからの社会で必要な能力を身につけるための取り組みを行っています。特に、これまでI類を中心に実践してきた探究活動は、全国誌にも数回取り上げられたほど、先進的な活動になっています。令和2年度の高校1年生からは、この探究活動をI類、II類、III類のコースを問わず、学年全体に導入しました。探究活動は、主体的・対話的な深い学びに向かう力を養い、思考力・判断力・表現力等を育むための活動です。答えが出ていない課題と向き合い、多分野の知識・情報を統合しながら答えを追求していきます。探究活動を通して、コミュニケーション力や自分の考えを正確に他者に伝える力も養うことができます。これらの力は、知識・技能以上に今後必要となってくる力とも言えるでしょう。

以上のことを踏まえ、純心女子高等学校では、令和3年度入試から、知識技能だけではなく、あなたの個性を活かせる『プレゼンテーション型入試』を導入することにいたしました。

純心女子高等学校入試 B日程：プレゼンテーション型入試について

- ①令和3年1月23日(土)実施。
- ②他校との併願が可能。
- ③A日程(推薦入試I型・推薦入試II型・専願入試・純心スカラシップ入試)との同時出願が可能。(同時出願の場合は、検定料不要。)
- ④出願時に第1希望から第3希望までの希望コースが選択可能。
- ⑤3分間のプレゼンテーション(50%)及び中学3年間の評定合計(50%)で選考する。
- ⑥プレゼンテーションのテーマは次の3つの中から1つを選ぶ。(※は留意事項)
 1. あなたが中学生の間に「探究」したことについて (総合的な学習の時間に取り組んだことなど)
 2. あなたが関心を持つ社会問題と、その問題に今どう向き合い、今後どう向き合いたいかについて
 3. これまでの自分とこれからの自分について

※プレゼンの内容に沿った「タイトル」をつけて、最初に述べる。
※内容には「自分の役割」「思考の過程」「困難や問題点をどのように乗り越えたか」について盛り込む。
※手持ち資料は持ち込んでも良いが、プレゼンは口頭のみで行う。
- ⑦選考結果により、純心スカラシップ制度適用の可否及び合格コースを決定する。
- ⑧純心スカラシップ制度の結果は、希望コースに関係なく、授業料及び施設設備費の全額給付、半額給付、給付なし の3種類。
- ⑨合否の結果は、希望コースをもとに、I類合格、II類合格、III類合格、不合格の4種類。
- ⑩C日程(一般入試)の再受検が可能。(再受検の場合は、検定料不要。)

